

新宿区議会 だより

平成17年
第2回定例会

No.221

発行：新宿区議会 ☎(3209)1111(代表)
〒160-8484 東京都新宿区歌舞伎町一丁目4番1号

〈発行日〉
平成17年(2005年)
7月17日



学童疎開船対馬丸の惨状、次々と消え行く友のいのち、戦争の悲惨さを全身で訴える上原さん

早稲田大学交響楽団アンサンブルの奏でる美しい調べ
平和の歌とされるカタロニア民謡『鳥の歌』に
平和のありがたさを実感

そのタバコの人...



新宿区では **禁止** ですよ

トップニュース

今定例会で可決した **議案**

■区内、路上喫煙禁止。8月1日施行

＝『空き缶・吸い殻等の散乱防止に関する条例』改め『空き缶等の散乱及び路上喫煙による被害の防止に関する条例』に＝
今定例会では、区長提出と議員提出合わせて、35件の議案が可決されました。

区長提出議案では、道路等における受動喫煙及びたばこの火に起因する火傷等の被害の防止を図り、快適な都市環境を確保するために、条例名の変更を含めた『空き缶・吸い殻等の散乱防止に関する条例』の一部改正などを可決し、また、議員提出議案では、区民からの陳情を受けての『東京厚生年金病院を公益性の高い病院として存続することを求める意見書』など4件の意見書を議決し、国会等に提出しました。……関連記事2、8面

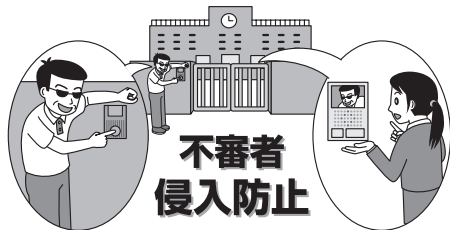


子どもたちを守れ！ 学校の安全管理緊急整備で **補正予算** を可決

■緊急事態に備え、幼稚園・小中学校・養護学校の安全対策強化！

＝介護保険関連経費等と合わせて平成17年度一般会計補正予算4億2,790万1千円を可決＝

区立幼稚園、小中学校、養護学校への不審者の侵入防止、緊急時の校内通報体制整備として、オートロック、モニター付インターホン、緊急通報システム導入等のために約2億円、また私立幼稚園の安全対策への助成で約2千3百万円、更に介護保険法改正に伴う在宅介護支援センター等のケアマネジメントシステム修正経費など合わせて約1億7千万円などを盛り込んだ補正予算案を可決しました。……関連記事2面



注目、**区議会の動き**

■『議員政治倫理条例』制定！ 実効性確認のため議員研修会を開催

■区議会平和祈念事業（語りべ&ミニコンサート）、多数のご来場ありがとうございました

＝「平和都市宣言20周年に当たっての決議」を行いました＝

議会改革の柱の一つとして、条例制定にまい進してきた議員政治倫理条例。今定例会にて、全会一致で可決しました。また、これに先立ち6月8日に早稲田大学教授吉野孝氏を講師として議員政治倫理議員研修を行いました。6月9日には区議会初の試みとして、本会議場にて、戦時下、学童疎開船対馬丸沈没事件の生存者上原清氏を招いての『平和の語り』と早稲田大学交響楽団アンサンブルによる演奏会を行いました。……関連記事2、7面



会議日程

- ◆第2回定例会
- 6/9(木)……議会運営委員会、本会議(代表質問：自民・新無ク・民主・社会・共産)
- 6/10(金)……議会運営委員会、本会議(代表質問：公明・花マル、一般質問)
- 6/13(月)……常任委員会(総務区民、福祉健康、環境建設、文教委員会)
- 6/14(火)……常任委員会(総務区民、福祉健康、環境建設、文教委員会)
- 6/15(水)……地方分権・行政改革特別委員会
- 6/16(木)……災害等対策特別委員会、議会運営委員会
- 6/20(月)……議会運営委員会、本会議(議案の採決、意見書・決議の採決等)

このほかにも、情報いっぱい

- 議会改革特集 為せば成る、有言実行の新宿区議会
議会改革の検討成果はこれだ!! ……2面
- ボリュームアップ! 区政のここを問う 3ページの大紙面に、全質問議員の質疑を集約……3～5面
- 平成16年度政務調査費と議長交際費の支出状況……6面
- 平和祈念事業(語りべ&ミニコンサート) 沈没、漂流、200人の来場者が息を呑む戦争の悲惨さ……7面
- 区議会議員政治倫理条例を制定しました!! ……7面
- 平和への決意を新たに、沖縄全戦没者追悼式に参加……7面
- 今定例会で議決した決議・意見書……8面
- 皆様から託された 請願・陳情の処理状況 ……8面
- 議席の変更、議員辞職のお知らせ……8面

議案の概要と審議結果(賛成…○ 反対…×)

○第2回定例会(6月9日～6月20日)

Table with columns: 議案名, 概要, 公明, 共産, 自民, 新無, 民主, 社会, 無所属, 花マル, 議決. Rows include budget items, ordinance amendments, and resolutions.

※民主の1名と無所属は欠席。

議会改革特集 為せば成る、有言実行の新宿区議会

区議会で精力的に取り組んできた議会改革。その進捗状況はこれまでも特集で掲載してきましたが、5月19日平成17年第1回臨時会にて、地方分権・行政改革特別委員会での検討の締めくくりとなる調査報告がありましたので、この要旨をお知らせします。

- (要旨)
1 本会議における個人質問の本格実施について
2 本会議への時間制の導入について
3 政治倫理条例の制定について
4 本会議の同時中継について
5 傍聴者の本会議・委員会へのカメラ・録音機器等の持ち込みについて

議会改革の検討成果はこれだ!!

- 6 議会傍聴者に対するアンケートの実施について
7 区議会ホームページを活用した情報提供の強化について
8 「議会だより」について

- ②「議会だより」に区民の声を反映させることについて
9 議場の対面演壇方式の導入について
10 閉会中の常任委員会の開会回数を増やすことについて
11 行政審議会等への議員参加の自粛について
12 区議会議員記章規程の改正について
13 法改正を伴う問題についての検討について
14 海外視察について
15 事務局による議会サポートの充実について

区政のこころを問う

区政のこころを問う

介護保険制度の介護予防の取り組みを

自由民主党新宿区議会議員団 代多 藤岡



おぐら 利彦

質問 介護保険制度は発足して5年が経過し、本年度は見直しの年である。介護サービスの充実には当然必要だが、介護予防として、要介護にならないように日ごろから気をつけることが重要。①介護予防についてどのような位置づけで取り組んできたか。②これからどのように取り組むのか。③「介護予防係」のような誰にでもすぐに介護予防とわかる組織を設けては。

答弁 ①生活習慣病予防を推進し、拠点として元気館を整備。清風園等で介護予防教室も開講。②若年層も含めた十分な普及啓発を図る。③設置を検討。

災害発生時の緊急医療体制は

質問 災害に対する備えは、日ごろから防災体制をしっかりと確立することだ。それには、区をはじめ各種行政機関や鉄道等公共機関、医師会や歯科医師会などの公共的団体との連携協力が必要。①区内に救護所は10ヶ所設置されることだが、救護所への医師会の協力体制は。②医療体制について更なる充実の方策は。答弁 ①救護所には、必要な医



日ごろから予防が大切

療資材を配備。医師会では救護所毎に責任者を定め救護にあたる。毎年防災訓練を行い連携や活動を検証。区内全体の救護体制の中でも対応可。②地域防災計画修正も予定しており、必要な見直し検討。

地方分権時代における教育委員会のあり方等について

質問 中教審では「教育行政は保護者や地域住民が学校運営も含め積極的ににかかわること、地域全体の教育力の向上を図っていくことが必要」とある。①区ではどうか。②教育委員が地域住民と接する機会が少ないのは。③少人数学級指導等の普及による教員不足は。④教員の人材育成への取り組みは。答弁 ①学校評議員制度や外部

方向性をきちんと示しスリムな区政の実現を

新宿区議会無所属クラブ 代多 藤岡



うつ しばら 順一

質問 ①基本構想や基本計画策定時に将来像を区民に分かりやすく説明し、早期に方向性を示すべき。②仕事の精査でスリムな区政を実現し、福祉目的として消費税率引上げを要望すべき。答弁 ①区の現状や今後の課題等を提示し、理解いただき将来像と方向性を検討。②行政の体質改善、公共サービスのあり方の見直しを柱に進める。消費税は広範な議論の中で整理する課題。

職員の意識改革

質問 ①意欲をもった管理職が頑張るところ組織が活性化する。管理職試験の受験状況、支援体制、魅力ある管理職の処遇についてどう考えているか。②区民



どんなご相談でしょうか!?

答弁 ①受験状況は特別区平均と同程度。今後も支援、仕組み作りを検討。②特別の組織でなく全ての部門で取り組む。この他に「二トの問題」等の質問がありました。

分煙と喫煙マナー遵守の周知の徹底を

民主党新宿区議会議員団 代多 藤岡



くぼ かい 久保 合介

質問 ①禁煙ではなく分煙と喫煙マナーの遵守を求めるとい

点の理解が重要と考えるが。②区長の指定喫煙可能場所は。③罰金規定の発動が条例の実効性に重要と考えるが。④私有地に入り込んでの喫煙の対処は。

基礎学力の向上を

質問 ①総合学習が学力低下の一因と考えるか。②基礎学力を身につけた日本人の底力をどう考えるか。③教師の素晴らしさを導き、生み出す環境が重要では。④小学校に専任教師を。⑤教員配置に特区活用を。

答弁 ①生きる力としての学力向上を目指す。②底力が日本を支えた。基礎学力、環境整備等が重要。



勉強は好き?

③独自の研修を検討。④一つの提案と受け止める。⑤慎重に対応。この他に「第四次実施計画と新宿区奨学金制度の改善」等の質問がありました。

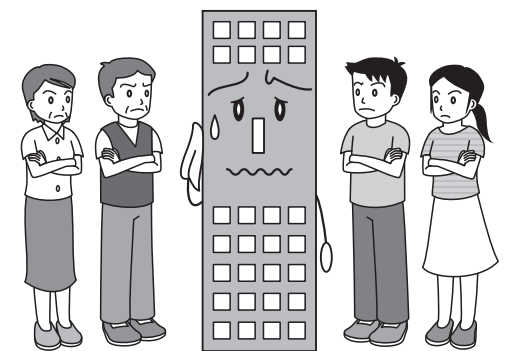
コンプライアンスの制度設計とその推進

社会新宿区議会議員団 代多 藤岡



やま だ しゅん 山田 敏行

質問 ①事件を未然に防ぐため外部からの不正な働きかけを防止・抑制する仕組み作りと公益通報制度の創設を。②住基ネットに関して。(ア)導入目的達成度(イ)費用対効果(ウ)プライバシー保護(エ)住民選択制をどう考えるか。答弁 ①区にふさわしい制度を検討する中で不正な働きかけ防止、抑制も考える。②(ア)効果あり。(ウ)侵害ない。(エ)認められない。



不正はないかな!?

この他に「教科書採択」等、三項目の質問がありました。

東京厚生年金病院の

公的医療機関としての存続を

日本共産党新宿区議会議員団 代多 藤岡



あおい つぶよ 笠井 つや子

質問 政府は、区内にある東京

厚生年金病院を含む全国10箇所の厚生年金病院を民間病院などへ売却する方針を決定。この方針に対し、全国で反対運動が広

区政のこころを問う

がつており、東京厚生年金病院についても、厚生労働大臣に提出する存続の要望書に3万筆を越す署名が集まった。①区長は、3万人を越す区民の切実な要望をどのように受けとめているか。②東京厚生年金病院が地域医療に果たしてきた役割や医療水準についての区長の評価は。③区長自らが公的施設として存続させる運動の先頭に立つことを要望する。



東京厚生年金病院の民間への売却に反対!

質問 小泉首相の靖国神社参拝に対し、世界各国から反発が強まっている。新宿区には、1月1日現在2万8,637人の登録外国籍住民がおり、かつて日本が侵略した韓国・朝鮮籍、中国籍などが

アジア諸国の方が大多数を占めている。過去の侵略の歴史にフタをして真の友好は得られない。区長は、多文化共生を、過去の歴史とどう向き合ってすすめるのか。多文化共生を掲げる区として首相の靖国参拝中止を求めざるべき。

放置自転車対策について

質問 西新宿駅周辺は、放置自転車で往來にも支障をきたしている。繰り返し改善を求めたが、対応は放置されたままである。①関係機関とはどのように協議しているのか。改善の見通しは。また、整理指導員を早急に配置するべきでは。②区は、ビル管理者に対し駐輪場への誘導を指導すべきでは。大規模事務所ビルへの自転車駐輪場附置義務を検討すべき。

質問 ①西新宿駅の放置自転車は、昨年11月調査で約350台。自転車駐輪場の用地確保は厳しい状況で、拡幅工事の青梅街道に自転車等整理区画の設置を協議中。地元理解・協力が得られれば設置に向け努力する。整理指導員については早急に検討。②周辺のビル管理者へは実情に応じ指導・啓発を続ける。

震災対策について

質問 ①区の家具転倒防止器具取付事業の昨年度実績は予定を下回ったが、これに対する評価とその原因は。実効あるものと

するため、購入費用への助成による促進を求める。②賃貸住宅への器具取付普及のため、家主への働きかけや区立住宅での奨励により、事業を率先して推進すべき。③木造住宅耐震診断、補強工事費への助成については、工事費を助成する区が急速に増えている。倒壊危険度が高い地域、高齢者・障害者世帯に限っても助成を求める。④ブロック塀等の倒壊防止対策はどこまで進んでいるのか。区は、倒壊の恐れがあるブロック塀の改善にあたり、経済的困難者には費用負担して支援すべきでは。⑤阪神淡路大震災後作成した防災危険マップは、継続して検証することを提案する。

質問 ①区民への周知、啓発が不十分だった。購入の助成はないが、区のあるせん器具の自力取付困難世帯には取付助成を



有馬俊郎

児童手当の対象を中学生まで拡大!

新宿区議会公明党 代表質問

質問 子どもを生み育てるための阻害要因を少しでも排除し、社会全体で責任を分担する仕組みが必要。①出産して間もないころの手助け望む声多い。派遣型子育て支援サービス等の無料券の配付は負担緩和に加え、家庭外との接触により不安感を和らげる効果も期待できるが。②区長は「子育てをみんなが応援するまち」を目指しているが、地域との連携は。③先ごろ発表された特殊出生率は過去最低

行う。②地域の方々、不動産関係者への地震啓発ビデオの利用推進や、区立住宅居住者への積極的なPRを行う。③区職員による無料の予備診断を行うとともに、木造住宅等の耐震化支援事業による詳細診断の助成を実施。補強工事については住宅金融公庫の低利融資制度があり、これの対象外となる住宅には区の融資あつせん・一部利子補給を今年度より開始。④実態調査の結果等により危険箇所の改修・改善を指導。撤去費用支援は、接道部緑化の際の一部助成制度がある。⑤見直しの必要を地域防災区民組織に働きかけて多数の参加に努め、見直し実施には情報提供・印刷等の支援を行う。

質問 この他、「次世代育成のための経済的支援策」「入院生活支援制度の創設」「30人学級の実現」などについて質問がありました。



児童手当を中学生まで拡大へ

の288。区長の感想は。④次世代育成支援計画での経済的支援策検討の進捗は。⑤わが党では子育てを社会全体で支援する「子

ども優先」社会の構築を目指し「チャイルド・ファースト」2005緊急提言を行ったが、とりわけ「児童手当」の中学生までの拡大の18年度実施を強く求めたい。

質問 ①今年度、育児支援家庭訪問事業を開始。短時間、子どもを預かるひろば型一時保育も新規実施。これらの利用見て効果的な負担緩和策検討。②今年度子ども家庭サポートネットワークを設置し、関係機関や民生児童委員等地域の方と行政との連携強化。③大変残念。国を先導する子育て支援策を具体化し少子化の流れを変えたい。④庁内プロジェクトチームで検討中。夏ごろまとめたい。⑤有力な経済的支援策と考え実現に向け検討。

高齢者の実態に即した施策を

質問 ①介護保険事業で、(ア)高齢者保健福祉計画と介護保険事業計画の見直し状況は。(イ)在宅介護の希望比率高く、区独自の思い切った支援策を考へるべきだ。(ウ)特別養護老人ホームのベッド数確保の方針は。②高齢者サービスで、(ア)そのあり方をどう考へるか。(イ)区民から「電球の交換」などのちょっとした困りごとの相談が多い。実態調査を。(ウ)千代田区では高齢者の困りごとに24時間・年中無休で対応するサービス実施している。是非本区でも、困り事相談、仮称「シルバー110番」の実現を。

質問 ①(ア)地域支援事業として再構築し、新たな介護予防サービスを提供。地域包括支援センターを整備し、地域ケアの拠点に。小規模多機能型居宅介護などの地域密着型サービスも整備

を検討。(イ)地域支え合いの理念踏まえ総合的に検討。(ウ)今年度定員100名の老人保健施設を開設。定員100名の特養も整備を図っている。待機者対策は、在宅生活の支援策を含め、総合的に検討。

質問 ②(ア)加齢に伴う生活上の不安や不便を解消するサービス必要と考へる。(イ)16年11月東京都社会福祉協議会の調査を参考にして介護利用者やケアマネジャー等と接し実態の把握に努める。(ウ)現在、シルバー人材センターや社会福祉協議会がサービス提供新宿らしい困りごと相談として再構築考へる。さらに地域住民との協働事業の推進にも努める。

地域全体で子どもを守れ

質問 子どもたちの安全脅かす犯罪が急増。不審者への「監視の目」強化のため、学校や警察地域住民などの連携で総合的な対策が必要。今回、補正予算で学校への不審者侵入防止策強化されるが、①緊急事態に備えての日頃の訓練必要。実施スケジュールは。②授業中、学校を回る警官OBによるスクールサポーター制度があるが、数校掛け持ち。学校安全ボランティアであるスクールガードの各校配備を。③学校以外では15時から18時が危険な時間。(ア)逃げ込み先として「ピーポ110番」の制度は有効に機能しているのか。(イ)安全パトロールで、町連等との具体的話し合いは。(ウ)愛犬家による「ワンワンパトロール」への参加の働きかけは。(エ)地域の防犯力を高めるため、行政の縦割り廃して全庁的検討必要では。

質問 ①日頃の危機管理意識向

区政のこころを問う

上が必要。全校が警察と連携した訓練実施。加えて、教職員対象に警官の指導で特殊警棒等を利用した防犯実践訓練を実施。今後は安全管理マニュアルの実効性向上や実践的防犯訓練を繰り返し実施。②施設を改善し、警察等との連携やPTA等へのパトロール要請により、地域ぐるみで子どもの安全強化を図る。スクールガードなどの地域ボラ

民間委託も視野に図書館サービス充実を!

新宿区議会花マルクラブ

代表委員



なす 雅之

質問 ①開館日、時間の拡大は。②日常業務は民間委託可能では。コスト研究を。③14、15年度の学校図書館スタッフは、効果大で継続求められている。スタッフが担った司書機能は。
 答弁 ①5月10日から四谷除く7地域館と中央図書館視聴覚室



学校図書館スタッフの復活を

一般質問



自民 深沢としさだ

地域循環バスの運行について
 質問 ①民間委託も含めて、区の名所や旧跡の観光資源としての活用や日常生活の交通手段としても利用できる地域循環バス



新無ク えのき 秀隆

犯罪の機会を減らせ
 質問 犯罪抑制のためには犯罪

ンティアの活用も検討。③ア)さらに利用しやすいよう警察、協力家庭、学校等と連携。(イ)連携方法等の話し合いを進める。(ウ)活動団体を「協働のひろば」等で紹介。地域で活動広がるよう支援。(エ)危機管理課を調整窓口に全庁的に取り組む。
 この他に「水害対策」「中学校での実践邦楽教育の導入」について質問がありました。

づくりを。
 答弁 ①防犯メール希望者を拡大。うるさくない防災無線に努



民主 小野きみ子

下落合の樹木を守れ
 質問 旧遠藤邸の樹木を守るため、「下落合みどりトラスト基金」が2億3,500万円余集めた。①現所有者との交渉経過、今後の



社会 かわの 達男

高田馬場駅と周辺の改良を
 質問 バリアフリー基本構想の重点整備地区に高田馬場が指定。①駅の改修状況は。②バリアフリーに向けての今後の計画は。



共産 沢田あゆみ

(仮称)ピカソ西早稲田店出店問題と自転車駐留場附置義務について
 質問 ①事業者は、駐留場や駐留場の設置に応じる姿勢がない。区は住民の立場に立った指導を。



公明 くまがい 澄子

地域力を活かした震災対策を
 質問 地域危険度測定結果が公表。①再開発方式からの脱却を。②地域住民の意識改革は。③火災危険度ワースト地域の対策は。



自民 吉住 健一

教科書について
 質問 ①他国との関係を教育の中で取り上げるべき。②隣国における反日運動への感想は。③諸外国の歴史教科書での自国の

力。②11地区で活動中。自主的なパトロール等活動有。③今後も関係機関と連携し充実していく。方針は。②教育委員会はこの森の環境をどう評価するか。
 答弁 ①可能な限り環境を保全していきたいが、現状では区の適正な価格と事業者の金額に隔たりがあり進展しない。適正な価格以外での購入は困難。②一般的に子どもには緑豊かな環境は貴重。③住民要望の強い早稲田口の整備は。④戸山口の改善要望すべき。
 答弁 ①完成見込みは18年11月。②検討委員会の中で進める。③関係機関に働きかけた。実現に向け取り組む。④改善要望していく。この他に「障害者の自立支援について」の質問がありました。

出店届出時に区が近隣関係者に知らせよ。③施設の用途変更でも駐留場設置義務を。④地下鉄13号線駅への駐留場設置の協議を。
 答弁 ①粘り強く働きかける。②設置者に要請する。③附置義務の対象外だが十分な対応を要請。④東京メトロに協力を強く要望。

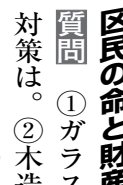
災害時要援護者の、(ア)避難対策は。(イ)防災訓練への参加を。
 答弁 ①早期に個別に木造住宅の耐震性能向上を図る対策を地域に働きかける。②啓発ビデオ等でPR。③早急に地域に入り話し合う。④(ア)名簿への登録求む。誘導は近隣住民の協力不可欠。(イ)検討記述を研究したことは。④教科書採択の手順は。

今後様々な形で取り組む。②報道に触れるたびに残念でならない。③他国の教育、教科書を知ること大切と認識。④審議委員会の調査審議を経て教育委員会自らの判断で採択。



新無ク のづたけし

もつと町会をピアーalseよ
 質問 区民との協働を進めるうえで町会の活性化はますます重要になってきている。①チラシ配布やホームページの効果は。



民主 猪爪まさみ

区民の命と財産を守れ
 質問 ①ガラス飛散のビル調査、対策は。②木造住宅の耐震工事について。③災害時の保護者との連絡は。④警察官を校門に。



自民 下村 治生

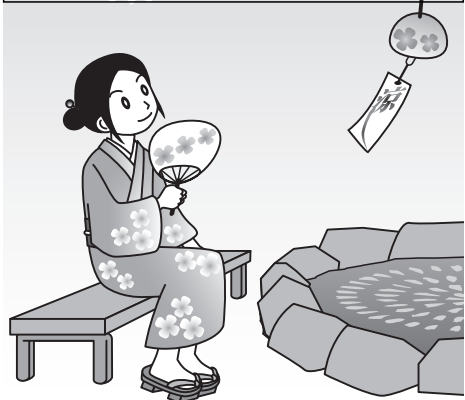
外国人との共生について
 質問 本区は23区中でも突出して外国籍住民が多い。①本年開設の「多文化共生プラザ」の事業内容、周知方法は。②地域組織の紹



自民 桑原 公平

生活保護費の不正受給について
 質問 生活保護申請への対応は不正受給があるので配慮が必要。①15年度の不正受給額ほどの位か。②また不正受給をなくす取

平成17年第3回定例会のお知らせ
 ☆9月16日から10月14日までの予定です。主な日程は、次のとおりです。
 本会議 9月16日・20日・10月14日
 決算特別委員会 9月21日～10月4日
 常任委員会 10月6日・7日
 特別委員会 10月11日・12日
 ☆ぜひ傍聴にいらしてください。



平成16年度

政務調査費の収支報告をお知らせします

政務調査費とは、地方自治法に基づき、新宿区政務調査費の交付に関する条例を定めて、議員（会派）が調査研究に使うために必要な経費の一部として、会派に交付される経費のことです。

平成16年度（平成16年4月～平成17年3月）に交付した政務調査費がどのように使われたのかは下記の表のとおりです。

平成16年度 政務調査費収支一覧〔平成16年4月～平成17年3月〕

単位(円)

会派名	会派人員	収入	支出							支出合計	主な用途
			調査研究費	研修費	会議費	資料費	広報費	事務費	人件費		
日本共産党新宿区議会議員団	9	16,200,000	6,880	253,494	5,700	651,334	2,358,772	2,539,876	10,383,441	16,199,497	区政報告会開催経費、広報紙発行経費、補助職員雇用経費など
新宿区議会公明党	9	16,200,000	480,999	649,270	115,903	570,901	1,439,290	876,021	75,000	4,207,384	調査研究視察経費、研修会開催経費、広報紙発行経費など
自由民主党新宿区議会議員団	8	14,400,000	2,088,309	166,800	47,841	1,005,393	4,384,274	2,097,383	4,610,000	14,400,000	調査研究交通費、広報紙発行経費、補助職員雇用経費など
新宿区議会無所属クラブ	4	7,200,000	515,765	129,170	0	163,435	6,112,587	264,043	15,000	7,200,000	調査研究交通費、研修会参加経費、広報紙発行経費など
民主党新宿区議会議員団	4	7,200,000	1,348,797	56,460	10,000	330,368	3,543,408	392,336	1,518,631	7,200,000	調査研究交通費、広報紙発行経費、アルバイト雇用経費など
社会新宿区議会議員団	2	3,600,000	339,600	200,660	64,250	753,723	1,655,724	586,043	0	3,600,000	調査研究交通費、研修会参加経費、広報紙発行経費など
新宿区議会花マルクラブ	1	1,800,000	87,850	46,800	6,324	75,790	1,081,181	407,055	95,000	1,800,000	研修会参加経費、広報紙発行経費など
無所属	1	1,800,000	0	0	0	18,946	0	1,781,054	0	1,800,000	資料購入経費、事務用品購入経費など
合計	38	68,400,000	4,868,200	1,502,654	250,018	3,569,890	20,575,236	8,943,811	16,697,072	56,406,881	

◎収入……月額150,000円に会派の人数を乗じた金額になります。(交付された政務調査費に残額が生じた場合は、区に返還します。)

支出(項目の説明)

調査研究費 区の事務及び地方行政に関する調査研究及び調査委託に要する経費。 【調査委託費、調査報告書等作成費、交通費、宿泊費など】	研修費 研修会及び講演会の実施に必要な経費並びに他団体が開催する研修会、講演会等への所属議員及び会派の雇用する職員の参加に要する経費。 【会場費、機材借り上げ費、講師謝礼、出席者負担金、会費、交通費、宿泊費など】	会議費 調査研究のための各種会議に要する経費。 【会場費、会場設営費、講師謝礼、資料印刷費など】	資料費 調査研究に必要な資料の作成及び図書、資料等の購入に要する経費。 【印刷・製本費、原稿料、書籍購入費、新聞・雑誌購読料など】	広報費 議会活動及び区政に関する政策等の広報活動に要する経費。 【広報紙・報告書等印刷費、送料、交通費など】	事務費 調査研究にかかる事務遂行に必要な経費。 【事務用品・備品購入費、リース料、通信費など】	人件費 調査研究を補助する職員を雇用する経費。 【給料、手当、社会保険料、賃金など】
--	---	---	--	---	--	---

政務調査費は、下記の用途に用いることはできません

- 1 政党、政治、後援会活動、あるいは個人のためのもの
(ただし、政党が主催する研修会への参加等は除く)
- 2 日当に相当するもの
- 3 寄付金、賛助会費等、公職選挙法に抵触するもの



もっと詳しく知りたい時

会派は、四半期（4月～6月・7～9月・10月～12月及び翌年1～3月）ごとに『四半期収支状況報告書』を、また、年度（4月～翌年3月）が終わると、『年度収支報告書』をそれぞれ30日以内に議長に提出します。

報告書には、調査研究費や会議費等の項目別に、具体的な使いみちと金額が書かれています。この報告書は、閲覧することができます。(領収書等についてもご覧いただけます。)

詳しくご覧になりたい方は、議会事務局までご連絡ください。

平成16年度

議長交際費の支出状況をお知らせします

議長交際費とは？

- 議長が議会を代表して各種行事や接遇関係など対外的な活動をするために要する経費です。
- 毎月の執行額については、平成16年1月分から区議会ホームページでご覧になれます。

単位(円)

支出先	会費		見舞い		弔慰		接遇		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
町会	7	62,000	0	0	0	0	0	0	7	62,000
地域団体	3	18,000	0	0	0	0	0	0	3	18,000
商店会	3	30,000	0	0	0	0	0	0	3	30,000
各種関係団体	45	367,000	0	0	0	0	0	0	45	367,000
その他	0	0	2	10,000	7	70,020	0	0	9	80,020
合計	58	477,000	2	10,000	7	70,020	0	0	67	557,020

※平成16年1月1日から、従来別の経費(報償費)だった弔慰金及び見舞金についても、交際費で支出しています。

※支出団体名等をご覧になりたい方は、議会事務局までご連絡ください。

平和祈念事業(語りべ&ミニコンサート)開かれる

＝新宿区平和都市宣言20周年。平和への思いを新たに＝

本紙及び区広報、ホームページなどで開催をお知らせしてきた、新宿区議会の平和祈念事業『語りべ&ミニコンサート』が、6月9日の第2回定例会初日、本会議開会前の議場で開催されました。会場では、区民の方など約200名が、熱心に語りと音楽に耳を傾け、平和への思いを新たにしました。



当日は、議長あいさつに続き、プログラム第1部、沖縄対馬丸記念会の上原清さんの語りで始まりました。第2次世界大戦中、敗戦の色濃い昭和19年の夏、沖縄から学童疎開の子どもたちを乗せた船「対馬丸」が、鹿児島県・悪石島付近で米海軍潜水艦に魚雷攻撃を受けて沈められ、多くの幼い命が犠牲になりました。お話をしてくださった上原さんは、国民学校4年生当時この船に乗り合わせ、6日間の漂流の末奇跡的に一命をとりとめた生存者の一人で、現在は、この体験を語り伝えることで記憶を共有し、平和と命の尊さを訴える「語りべ」として活動をしている方です。船倉に閉じ込められたまま船と運命を共にした多くの学童たち、沈没する

船を見捨てて遠ざかる護衛艦、幾重もの偶然により分けられた生と死など、この日語られた悲惨な体験は、聞く人に強烈な印象を与えました。

第2部は、早稲田大学交響楽団アンサンブルによる弦楽五重奏のミニ・コンサートです。モーツァルトの「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」、カタロニア民謡「鳥の歌」など、全4曲の優しく、また荘厳な調べに、会場はしっとりとした雰囲気になりました。

この催しは、昭和61年3月の新宿区平和都市宣言から20周年、終戦後60年を記念して、平和を願い、また区議会に親しんでもらうきっかけにと、区議会議員が企画・開催したものです。各会派から選出した7名の実行委員を中心に、計画から司会進行、受付まで議員が協力して実行にあたった手作りのイベントでした。本会議場におけるこのような催しは、新宿区議会58年史上初めての試みで、天井の高い会議場は音響効果も良く、区民の方には議員席に座っていただく珍しい体験の場ともなりました。



区議会議員政治倫理条例を制定しました!!

区議会では、平成14年6月から「開かれた議会をめざして」を合言葉に議会改革に関して検討を重ねてまいりました。中でも議員の政治倫理を確立し、清浄で民主的な区政の発展に寄与することを目的とした「新宿区議会議員政治倫理条例」につきましては、「新宿区議会議員政治倫理条例に関する懇談会」を設置して審議を行い、第2回定例会において議員提出議案として提出し、20日本会議において可決しました。

《どんな内容ですか?》⇒本条例は4章(4章は補則)からなっています。

【第1章(総則)】では、議会、議員、区民それぞれの役割と責務を規定しています。

【第2章(政治倫理基準)】では、議員が遵守すべき政治倫理基準として、「区職員等に対して不正な影響力の行使の禁止」や「依頼等をする場合の記録義務」、「兼業の報告義務」、「人権侵害のおそれのある行為の禁止」を規定しています。

【第3章(政治倫理審査会)】では、議会に新宿区議会議員政治倫理審査会を置いて区民の審査請求権を規定し、その運営について定めています。

○議員の政治倫理に関して疑問を感じたときは、議長に審査請求することができます。

⇒議員定数の8分の1以上の議員又は満20歳以上の区民100人以上の連署に資料を添えて請求します。

⇒パワーハラスメント、セクシャルハラスメントなど「人権侵害の恐れのある行為を受けた場合」は、1人でも審査請求できます。

請求

○議長は審査を審査会に求める。

審査会の審査
(60日以内)

対象となった議員には、資料の提出、審査会への出席の義務、また、弁明の機会があります。

○審査会は文書で議長に審査結果を報告する。また、必要な措置を勧告できる。

報告

○議長は審査の請求をした者、対象となった議員(被請求議員)に通知をし、概要を公表しなければならない。

議会の措置

議会は、被請求議員が政治倫理に違反したと認められるときは、区民の信頼を回復するために必要な措置を講ずる

区民の皆さんのご協力をお願いします!

- 区民の代表である議員が公約の実現に向けて努力することを期待する。
- 政治倫理を逸脱する行為を求めない。
- 積極的に議会を監視し議員・議会を通じて区政運営に参画する。
- 議員に対し説明責任を果たすことを求める。

区民の皆さんも参加してください!

議員の政治倫理に関することについて、審査の請求をすることができます。

また、政治倫理審査会は学識経験者、議員とともに区民の皆さんからも委員を委嘱します。

条例の施行は、平成17年12月1日からです。条例全文は議会事務局で配布するほか、区議会ホームページでもご覧いただけます。

研修会を開催!!

一区議会では第2回定例会前の6月8日、条例案についての研修会を行いました。

当日は、新宿区議会議員政治倫理条例に関する懇談会会長でもあった吉野孝早稲田大学教授をお招きして、条例の趣旨を理解し共通の認識にすべく講義をしていただき、議員からも活発な質疑・意見交換があり有意義なものとなりました。



研修会の様子

沖縄全戦没者追悼式に参加しました

区議会は昭和61年3月の「新宿区平和都市宣言」を尊重し、平和事業として沖縄、広島、長崎の平和祈念式に議員を派遣しています。今回は、「沖縄全戦没者追悼式」に、そめたに正明、おぐら利彦、小野きみ子の各議員を、区議会の代表として派遣しました。

6月23日、式典に先立ち一行は沖縄本島南端近くの「東京の塔」を訪れ、沖縄戦で倒れた東京都出身の方々へ献花し、「ひめゆりの塔」を廻り、戦争で亡くなられた方々に哀悼の意を捧げました。

沖縄戦最後の激戦地である糸満市摩文仁の平和祈念公園で開会された追悼式は、正午の時報を合図に1分間の黙とうから始まり、小泉純一郎首相や稲嶺恵一沖縄県知事をはじめ、各界の代表、遺族ら約5千人の参列のもと、しめやかに行われました。

式典は、沖縄県遺族連合会会長の追悼のことばの後、戦没者に対し献花が行われ、知事の「平和宣言」へと続き、平和の象徴である鳩が摩文仁の空に放たれました。

その後、与那原東小学校6年生の上原凜君が、「平和な今」と題した「平和の詩」を朗読し、平和への誓いを呼びかけました。

沖縄の澄んだ青空のもと参列者全員が、戦没者のご冥福をお祈りするとともに平和への誓いを新たにす中、追悼式は終了しました。



今定例会で議決した 決議と意見書 (要旨)

決議、意見書の全文は区議会ホームページをご覧頂くか、議会事務局までご連絡ください。

新宿区平和都市宣言 20周年に当たっての決議

世界の恒久平和は、人類普遍の原理である。

本議会は、「新宿区非核平和都市宣言」に関する決議と「新宿区平和都市宣言」の趣旨を踏まえ、憲法の精神にそって核兵器廃絶を希求すると共に、非核三原則を堅持し、平和の実現をめざす取り組みを一層強める決意をここに明らかにするものである。

地方議会制度の充実 強化に関する意見書

地方分権の推進、三位一体の改革など、地方議会を取り巻く大きな環境の変化に対応するため、議会制度全般にわたる見直しを急務です。このため、地方議会において、議長にも議会招集権を付与する、委員会にも議案提出権を認める、議会に附属機関の設置を可能とするなど、地方議会の権能強化と活性化のため抜本的な制度改正を図ることを国会及び政府に求めました。

住民基本台帳の閲覧制度の 早期見直しを求める意見書

現行の、一定の手続きにより誰でも閲覧可能な住民基本台帳閲覧制度は、個人情報保護の面で問題があり、行政不信にもつながりかねないとの立場から、閲覧を法律で制限することを国会及び政府に求めました。

東京厚生年金病院を公益性の高い病院として存続することを求める意見書

地域医療に多大な貢献をしている東京厚生年金病院を、民間企業に売却することなく、公益性の高い病院として存続するよう政府に求めました。

都区財政調整主要5課題の早期解決に向けて、地方自治法の規定に基づく誠意ある協議を求める意見書

東京都に対し、都区財政調整に係わる主要5課題の解決に向け、地方自治法の規定と都区制度改革の理念に基づき、誠意をもって都区協議に臨むことを強く求めました。

皆様から託された 請願・陳情 の処理状況

本定例会において新たに15件の陳情が出されました。審査の結果、2件を採択、1件を一部採択、1件を審査前に撤回承認しました。

新たに提出された もの【要旨・審査結果】

今定例会で 審査したもの

【新宿区笹筒町39番地、北町41番地に計画されている鉄筋コンクリート造17階建中高層共同住宅(マンション)に関する陳情
17陳情第19号(環境建設委員会) ↓【継続審査】
同共同住宅(マンション)については、具体的な事業計画の十分な説明がなされ、近隣住民

が納得するまでは、建築申請の認可を行わず、解体工事を中止し、住民と十分に話し合ってから、住居協定書を締結するよう事業者に働きかけて戴きますようお願い申し上げます。

【東京厚生年金病院が公益性の高い病院として存続するための意見書の採択を求める陳情
17陳情第20号(福祉健康委員会) ↓【採択し意見書を提出】
新宿区議会として東京厚生年金病院を公益性の高い病院として存続させるよう、国及び関係機関に意見書を提出すること。

【元第6陸軍技術研究所跡地における旧軍毒ガス弾等の処理に関する陳情
17陳情第21号(環境建設委員会) ↓【継続審査】
環境省の追加調査によって新たに判明した「毒ガスの『イペリット爆弾』80発を地中に処理」との証言情報に沿い、新宿区議会として、区民の安全確保のため、政府の責任において爆弾撤去など適切な処置を講ずるよう求める意見書を提出してください。

【(仮称)中落合プロジェクトマンションに関する陳情
17陳情第22号(環境建設委員会) ↓【採択】
当該地域は、古くから緑豊かで閑静な住宅地であり、高台の中心部に中高層マンションを建てることにより、居住環境が大きく損なわれ、地域の街づくりを壊すものとなります。地域住民の要望や意見を十分に取り入れられた計画となるよう事業主に指導し、住民との話し合いがつかずまで確認申請許可に対して慎重に配慮されるように、新宿区議会よりご指導頂きますように陳情致します。

【新宿区が提案している「高度地区変更」案の早期実施を求める陳情
17陳情第23号(環境建設委員会) ↓【継続審査】

新宿区が提案している「高度地区変更」案の早期実施を求める。同案原案の発表以後、実施以前に申請のあった高層建築物、特に高層集合住宅を、全て適用除外とすることなく、周辺住民の合意を条件として欲しい。また、同案実施以前に建築された高層建築物、特に高層集合住宅が、「既存不適格」として、建て直しや改築を計画するにあたって、周辺住民の同意を条件とし、周辺環境、町並みとの調和を計るよう指導していただきたい。

【新宿区高度地区変更(原案)に対する陳情
17陳情第24号(環境建設委員会) ↓【継続審査】
今般新宿区において検討中の「新宿区高度地区変更」により、建築物の高さが規制され、当方に予定している計画建築物が建築できない可能性があるため、当該地の絶対高さについて「新宿区高度地区変更案」を変更あるいは緩和していただきたい。

【公契約条例制定にむけての検討を促す陳情
17陳情第25号(総務区民委員会) ↓【継続審査】
公契約条例制定の検討を具体的に着手してください。検討の前段として、国に対する公契約法の制定を求める意見書の提出「要綱」による元請企業に対する行政指導の強化について、検討をお願いいたします。

【30階建て「アデニウム新宿原町」(仮称)建設計画と「絶対高さを定める高度地区変更」案の早期実現に関する陳情
17陳情第26号(環境建設委員会) ↓【継続審査】
1 区が提案している「絶対高さ制限を定める高度地区変更」案の早期実施を求めます。
2 同案原案の発表以後、実施以前に申請のあった高層建築物、特に高層集合住宅を、全て適用除外とすることなく、周辺住民の合意を条件として、

強い行政指導を求めます。
3 原町三丁目新たに建築が計画されている30階建てマンション「アデニウム新宿原町」(仮称)に対する適切な行政指導を求めます。

【(仮称)西早稲田二丁目計画見直しに関する陳情
17陳情第27号(環境建設委員会) ↓【継続審査】
新宿区西早稲田二丁目69-18番地に建設が予定されている同計画について、説明会で建築主側の近隣住民への誠意は全く感じられず、住民要望に考慮の余地はないと明言しており、次回説明会が行われた時点で建築確認申請をするものと思われる。

【北新宿4丁目の建築物の「絶対高さ制限」を定める高度地区変更原案に関する陳情
17陳情第28号(環境建設委員会) ↓【継続審査】
原案をやめ、この町の現状に配慮して、一律ではなくきめ細かい高さ制限の案を作ってください。また、日影規制と高度地区指定のあった平成8年前の都市計画に基づいて、住民の意見要望を充分聞いて案を作成してください。

【新宿区交通バリアフリー基本構想整備に関する陳情
17陳情第29号(環境建設委員会) ↓【1、2項は継続審査、3、4、5項は採択】
新宿区交通バリアフリー基本構想策定報告に基づき、すべての人が安全に安心して快適に利用できる大規模ターミナル駅等の整備に向け、次の点を陳情します。
1 J-R新宿駅の各ホームへの

エレベーター設置に当たっては、大型とするようJ-Rへの区指導と支援の実施
2 J-R新宿駅の各ホームへのホームゲート(可動式ホーム柵)の設置について、J-Rへの区指導と支援の実施
3 公共交通特定事業計画作成への障害当事者等の参画
4 検討委員会の運営委員への高齢者・障害別当事者等及びユーザーエキスパートの参加
5 環境建設委員会委員との懇談会の開催
【猫の去勢・不妊手術費助成事業に関する陳情
17陳情第30号(福祉健康委員会) ↓【継続審査】
新宿区において飼い主のいない猫の去勢、手術費を全額負担してボランティアの区民に支払いをさせないでいただきたい。

【新宿区内の多目的競技場の設置等に関する陳情
17陳情第32号(文教委員会) ↓【継続審査】
区内に多目的競技場を設置していただきたい。小・中学校の統廃合跡地をスポーツ環境の整備に利用していただきたい。すぐに実現できない場合でも、区内の一般施設、特に小・中学校のグラウンドおよび体育館の一般開放枠の拡大などを促進してください。

【障害者自立支援法に関する陳情
17陳情第33号(福祉健康委員会) ↓【継続審査】
国が「障害者自立支援法」を実施するにあたっては、次の事項を早急に再検討するよう意見書の提出を要望します。
1 障害者の福祉・医療サービスの利用に対する「応益負担」制度の導入の中止
2 施設利用者に対する食費・医療費・光熱水費・個室利用料の全額自己負担の中止
3 親・家族の費用負担制度の完全な撤廃

今定例会での審査前に撤回承認されたもの
【公正・公平な教科書採択等に関する陳情
17陳情第31号(文教委員会)

無断等欠席議員の状況
期間 平成17年4月16日
平成17年7月5日
■麻生輝久議員
平成17年5月23日
文教委員会を理由を告げず欠席
平成17年6月8日
全員協議会を無断欠席
平成17年6月10日
本会議を理由を告げず欠席

お知らせ
議席番号の変更
6月9日付で議員の議席番号が次のとおり変更となりました。
15番 小畑 通夫
25番 とよしま 正雄
26番 山添 巖
議員の辞職について
6月20日付で民主党新宿区議会議員団の猪爪まさみ議員が辞職しました。

あしがき
朝顔の花も咲き始めました。第2回定例会の様子を中心にまとめた議会だよりをお届けします。暑さ厳しき折、健康に気を付けてお過ごしください。
編集委員
小畑 通夫 宮坂 俊文
有馬 俊郎 阿部 早苗
野口 ふみあき うるし ばら 順一
小野 さきみ

本紙に関する問い合わせ先
議会事務局調査管理係
電話 527313534